

施策分析シート（平成21年度）

No1

施策名	介護予防の推進	施策No	02-02	部課名	福祉部 高齢者福祉課		
関連部課名		課長名	大内 和彦	内線	2660		
行政評価事業体系	分野	生涯健康都市 []					
	政策	高齢者や障がい者が安心して暮らせる社会の形成 [0 2]					
目的	運動機能向上、栄養改善、口腔機能向上、認知症予防等を目的とした介護予防のための諸施策を推進し、高齢者がいつまでも健康で生きがいをもって、住み慣れた地域の中で日常生活を送れることを目的とする。						
指標	施策の成果とする指標名	指標の推移					
		18年度	19年度	20年度	21年度	目標値 (28年度)	指標に関する説明
	健康推進リーダー活動者数	210	177	225	230	280	荒川ころばん体操・荒川せらばん体操、おたっしやランチ等の合計（重複あり）(21年度は見込み)
	高齢者会食サービス(おたっしやランチ・おげんきランチ)参加者数	3,756	5,918	7,728	8,000	9,000	延べ参加者数(21年度は見込み)
	荒川ころばん体操参加者数	54,753	55,559	54,850	60,000	80,000	延べ参加者数(21年度は見込み)
	口腔保健教室・講演会参加者数	1,873	952	1,985	2,000	2,500	延べ参加者数(21年度は見込み)
	認知症予防活動グループ数	9	8	9	9	15	自主活動をしているグループ(21年度は見込み)
現状と課題 (指標分析)	高齢化の進展に伴い、要支援・要介護状態となる高齢者が増加することが予想されることから、高齢者がいつまでも健康で生きがいをもって日常生活を営めるようにするために、特定高齢者(要支援・要介護状態となるおそれの高い高齢者)をできるだけ早期に把握し、介護予防を進める必要がある。 ころばん体操など介護予防事業への参加者や、介護予防を推進する区民ボランティアである健康推進リーダーの増加が鈍化していることから、より多くの区民の参加を促進する必要がある。 医療制度の改正等により、医療をめぐる環境は変化し、的確な情報の提供が求められていることから、区民に対する医療福祉相談体制を充実させる必要がある。						
今後の方向性	《今までの成果及び指標分析を踏まえて》 介護予防健診の受診促進等により特定高齢者の把握を積極的に行い、特定高齢者とされた方等に対して、地域包括支援センター等とも連携して、介護予防事業への参加を推進する。 荒川ころばん体操などの介護予防事業については、元気な高齢者や特定高齢者など幅広い層の高齢者が気軽に参加し、積極的に取り組めるものとしていく。また、健康推進リーダーの育成についても積極的に進め、介護予防の実施体制の充実を図る。 医療機関や地域包括支援センターとの連携を強めてネットワークを形成し情報の共有化を進めるなど、医療情報についての相談・提供機能を強化する。						

施策の分類		分類についての説明・意見等
前年度設定	今年度設定	
重点的に推進	重点的に推進	団塊の世代を中心に、高齢化のさらなる進行が予想されることから、介護予防の一層の強化・充実に取り組み、要介護者の増加の抑制を図ることが重要である。

施策分析シート（平成21年度）

No2

施策を構成する事務事業の優先度						
事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		19年度	20年度	前年度 設定	今年度 設定	
高齢者等配食見守りサービス事業	06-03-36	8,453	7,572	継続	継続	低栄養予防や見守りが必要な高齢者の在宅生活支援策として実施していく。
生活機能評価事業（介護予防健診）	06-03-37	-	83,652	重点的に推進	重点的に推進	特定高齢者の決定を適切に行い、特定高齢者が自ら意欲的に介護予防に取り組めるようにする仕組みづくりが求められている。
尿失禁予防講演会	06-03-38	51	67	継続	継続	尿失禁は閉じこもりの誘因になりやすいため継続して実施する。
口腔保健教室・講演会	06-03-39	1,114	3,555	推進	推進	咀嚼力の低下を早期に発見し、食の機能の維持向上を図る。
荒川ころばん体操	06-03-40	4,272	3,954	重点的に推進	重点的に推進	介護予防の周知を図るため、ころばん体操の一層の普及を推進する。
荒川せらばん体操	06-03-41	335	139	推進	推進	区事業としては、ころばん体操と同時に実施しており、今後も現行どおりの方法により実施する。
ふれあい健康教室	06-03-42	884	899	推進	継続	高齢者の閉じこもり防止のため、身近な場所で実施していく。
学校給食を活用した高齢者会食サービス事業（おたっしランチ）	06-03-43	4,649	4,110	重点的に推進	推進	高齢者の閉じこもり予防や栄養改善とともに運動機能向上のために実施する。
高齢者施設を活用した高齢者会食サービス事業（おげんきランチ）	06-03-44	3,778	4,371	重点的に推進	推進	高齢者の閉じこもり予防や栄養改善を図るために実施する。
認知症予防教室・講演会	06-03-45	305	1,545	重点的に推進	重点的に推進	認知症予防及び認知症高齢者に対する正しい理解についての普及啓発を図る。
低栄養予防教室・講演会	06-03-46	320	3,087	重点的に推進	推進	高齢者が活き活きと生活してゆくために、低栄養のリスクを早期に発見し食生活の改善を図る必要がある。
健康推進リーダー育成	06-03-47	599	587	重点的に推進	重点的に推進	介護予防事業を広く展開していくうえで必要性が高い。
小 計		24,760	113,538			

施策分析シート（平成21年度）

No3

施策を構成する事務事業の優先度						
事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		19年度	20年度	前年度 設 定	今年度 設 定	
理学療法士訪問指導	06-03-48	797	797	継続	継続	現状の規模で実施する
認知症 キャラバン・メイト	06-03-49	-	1,697	重点的 に推進	推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症を正しく理解し、認知症高齢者や家族を支援していく地域づくりに貢献できる。 ・ 高齢化の進展に伴い認知症高齢者が急増することが予想されることから、認知症になっても地域で安心して暮らせるまちづくりを進める。
医療福祉相談事業	06-03-50	-	-	-	重点的 に推進	日常区民から寄せられる医療相談に的確に答えるため、区内・近隣の医療機関、地域包括支援センター等関係機関との連携を強化することは必要である。
小 計		797	2,494			
合 計		25,557	116,032			